

◎ 今日のプログラム 第1890回 (3月28日)
地区研修・協議会報告

◎ 前回のプログラム 第1889回 (3月14日)
内部卓話 森 英生 会員卓話



【森 英生 会員卓話】

今日は水と衛生月間の卓話です。世界的に見て日本ではあまり感じないが適切な衛生設備が利用できない人が25億人位。安全な飲み水が得られない人が7億4千8百万人。毎日1千4百人の子供が不衛生の水を原因とする病気で命を落としている。RCとしては雨水の貯水システムや水設備管理研修。疫病・疾病予防の為に水設備の提供等々を行っている。インドのクラブでは土壌汚染された地域社会に水の浄化プラントを寄付。パールのクラブでは貯水タンクを設置。日本では大東RCの方が12tの貯水タンクとフィルターを設置して安全な飲み水を

提供できるようにした。財団の方でも色々支援をしている。水系統による疫病の1番は、し尿等に汚染された飲料水・食料等による疫病・A型肝炎などの感染症。日本は下水道・上水道となっているのでないが、海外は不整備なのでトイレで流した水がそのまま土壌に入りそれを井戸で汲み上げて飲む。その中で感染症の方がいると皆に広まる。他にもマリアやフェリアを運ぶ虫(蚊)の幼虫が湧いたりする。感染症を起こす中でクワトボルジウムがあり、5年位前に北条の浄水場で湧き給水停止で水を抜いて清掃。他の種類は塩素消毒すると死ぬので日本では広がらないが、これは塩素で死なないので全部水を抜き掃除をしないと予防ができない。次は水俣病。昔は汚水を適切に処理せず流していた。工場等々がお金をかけずに生産をするだけして物売る時代が日本でもあった。この水俣病は肥料を作っている会社で出てくるメチル水銀を処理せずに海に流しそれをプラントが食べ魚が食べて人間が食べて人間で濃縮され有機水銀が病気を発症し今でもその後遺症で苦しんでいる方がいる。水俣病の他にもイタイイタイ病も水の関係。日本は法律を作り厳しく制限して安全に暮らせるように努力した結果が今ある。日本の水道システム概念ですが、水は作るのではなく山から出てきた水を溜めたり井戸を掘って水を取り一旦浄水場に集めて飲める水にするように処理する。当然取る水が汚染された水になるとコストがかかるので普段から綺麗にしていく事が肝になる。伊予市の浄水場だと山の上にタンクがあり高さを持って各家庭に配る。配管の圧力を高め邪口をひねると水がでる。貯水槽方式はマンションなど朝・昼・晩御飯の時間帯には水を使うので受水槽に一旦水を溜めて使う時に水が出ない事を防ぐ。特に発展途上国は下水の設備が整っていないので極端な話でし尿がそのまま水道配管に入りそれが蛇口から出る。次に上水道の普及率。年をおって当然上がって現在は98%程度ほぼ処理された水が供給されるような状態。1960年代~70年代は日本もこれから老朽化して設備を直さないといけない時期が来ると思う。今は人がいるからいいが人口減少していくので水道設備を使う人が減るという事は1人当たりの負担額が増えてくる。この先伊予市・中山・双海地区でも人が減る所のノウハウがこの先どうやって運営していくのか個人的に心配している所。下水道も色々種類があり浄化槽も大きな意味では下水道になる。生活排水を処理する装置で水を綺麗にして外に流す。日本の場合の汚水処理人口普及率。下水道・浄化槽・コンビウを合わせたものはどれだけの人が対象になっているかというので大都会ではほぼ100%。伊予市は5万未満になるので7割ぐらい。これもずっと右肩上がりです。最初の頃のもの古くなっているのも設備投資があるようになってくると思う。次に浄化槽の管理について汚水処理でどんな事なのか簡単に説明させていただきます。プラントのフローの説明。微生物の説明で濁った所に湧いていてこれが割と水を直接的に綺麗にする微生物。この微生物が気持ちよく仕事出来るように環境を整えてあげるのが仕事になる。水温が1度下がると動かないとか。その都度機械で測定をして推し量り環境を整える。これが技術の差になってくる。次に飲み水について、受水槽は水道の水を貯めているだけなので綺麗だと思いますが受水槽の中には汚れがある。松前のマンションでオーナーさんは中古物件で買われた。前のオーナーさんが掃除をしているかわからないので見てくれないかと見に行ったら配管は落ちていて、中も汚れている状態。法律では10t以上為の水槽は1年に1回必ず消毒をしないといけないとあるが、こちらは8tなので法の規制がない。10t以下のタンクは結構多くてそういう所はオーナーさんの考え一つで掃除をしないとある所があるのでとても衛生的とは言えないかなと思います。これをうちのジヨット洗浄機と塩素剤で中を掃除しまして綺麗になっていると思います。時間になりましたのでご清聴ありがとうございました

◎会長報告

ローターのPR。RCは1905年にシカゴでポール・ハリスという弁護士が作った。田舎から都会に出てきて自分と同じように寂しい思いをしている人が大勢いる。そういう人達が集まりクラブを作れば楽しいクラブができると1905年に4名の会員でスタートした。現在は200か国で120万人の会員が世界中にいる。ローターが1番大事にする事は自分の職業。商売が順調にいく為にはどうしたらいいか考えるのがRCの会合。会員は全て職業が違う。職業が違っていればそれぞれノウハウがあるので例会に出てきて自分の仕事の話をする。年齢構成も年配~中年の方。若い20代や30代前半の会員が少ない。多様性があり色々な意見が出て自分が吸収してそれを持ち帰り仕事に活かす。だから例会に来て仕事の話をするのも非常に大事。しかし仕事ばかりが順調にいったのではダメで世の為人の為に何かお役に立てる事はないか考える事ができる人間を作るのもローターの大きな役目。これから行われる具体例をお話しします。少年少女キャンプ。子供達は冬温かい夏は涼しい家で凄く食べたいものを食べる。新聞に載っていたが小学生で4割以上が携帯やスマホを持って、恵まれた生活をしている子供達を電気も何も自然の中に入れて子供達は色々な体験をして勉強になる事があるのではないかと少年少女キャンプは始まった。それから留学生のマヤはカリフォルニア州から伊予市に来てホームステイをして伊予農業高校に通っている。逆に伊予市の女子高校生がアメリカのカリフォルニア州に行って向こうでホームステイをしている。お互いの国の生活習慣や文化を勉強して交流を増やしていけば国と国の争い事もなくなり、究極には世界の平和を目指している。それから伊予RCは創立40周年を迎えます。40周年記念に時計台を市役所に送ろうと工事の関係で1年前倒して市役所の駐車場の整備をしていてそこに時計台が建っている。伊予RCの40周年記念の贈与の看板も付いている。4/2に除幕式をしてオープンです。最後に商店街の活性化でRC土曜夜市に協賛してチャリティバナーをやっていたが、今年はバナーの叩き売りをやります。叩き売りは門司が発祥の地だそうです。委員長の小田委員長が北九州まで出向いて色々交渉してその名人を呼んでみます。ついバナーを買いたくなる雰囲気味わって頂きたいと思います。6/2(土)の土曜夜市の時に外ヶ岡横駐車場で行いますのでよろしくご参加お願い致します。ありがとうございました。

◎マヤ1分間スピーチ

土曜日に天気がよかったからうさぎ島へ行きました。うさぎが一杯いました。可愛い兎と一緒に写真を沢山撮りました。アメリカにはそんな島はないのでとても楽しかったです。私の1番好きな動物は兎です。うさぎ島の兎は優しくとてもリラックスしました。うさぎに人参やキャベツを与えました。ありがとうございました。

・ロータリーの友3月号推薦記事紹介(今井会員)

・27P「ロータリーにノはない」これは茨木県の石岡RCのガバナーが書いた記事でローターに入って先輩に叱られた時にローターにノはないと言われたらしくそれからイヌと色々な役を受けていたらガバナーになったと書いてあります。なぜこれを選んだかという私も今まであまりノと言わない男と言われていましてその結果今の自分があるのかなと感じました。以上です。

◎幹事報告

- ・例会変更
松山西RC 3/20 定例夜間例会 18:30~
道後 友輪荘
- ・回覧書類
ガバナー事務所 青少年交換プログラム報告書
- ・配布書類
会報委員会 週報1888回
ローターの友事務所 ローターの友3月号

◎出席報告

3月14日	出席数	29名	欠席数	6名
	ビジター	0名	出席率	82.86%
2月28日	出席数	31名	欠席数	4名
	メークアップ	2名	修正出席率	94.29%

◎ニコニコ箱

新・藤井(健)・藤井(祐)・林・日野(隆)・今井井上・石田・城戸・児玉・窪田・見乗・向井・森・西岡
西山・小田・奥島・大政・大森・大野・仙波・高畔
武智・武市・上本・渡邊
27名 27,000円

◎ゲスト

少年少女キャンプ参加者	保護者
井上 潤万 様	淳子 様
福岡 広龍 様	里美 様
影岡 琉空 様	美恵 様
和氣 央真 様	佳奈 様

◎ 次回のプログラム 第1891回 (4月4日)
花見例会

伊予RCホームページアドレス <http://iyo-rc.com/>